

いしかわ

大百科

～石川県民大学校放送利用講座～



まなびの心
かがやく人生

番組へのご意見は…

- 石川県教育委員会事務局生涯学習課
☎ (076)225-1836
- テレビ金沢 報道制作局制作部
☎ (076)240-3344



放送予定表 2023年 後期10月～3月 手話通訳つき放送

テレビ金沢 日曜午前 7:00～7:30

提供/石川県教育委員会 企画・制作/テレビ金沢

シリーズ・かがやく石川の文化 (全15回)

石川県には工芸や食、芸能など多種多様な文化があります。古代から長きにわたってその土地に根付いてきたものや、歴史の流れの中で進化したもの。今を生きる人たちはその「文化」にどう向き合い、未来へとつなげていくのでしょうか。文化王国・石川の遺伝子を探ります。

(このシリーズは4月から続いています)

第8回 10月8日(日)放送 アテノオト ～能登ヒバで新発想～

「アテ」はアスナロの変種「ヒノキアスナロ」の方言で、建材としても優れ昭和41年(1966年)に「石川県の木」に指定されました。アテは音が響きやすい性質があるとされることから、楽器に取り入れる活動「ATENOTE(アテの音)」が誕生し、ギターやドラム、ピアノなどが制作されました。厳しさを見せる林業の新たな可能性として注目を集めています。

第9回 10月29日(日)放送 きらめく才能 ～アウトサイダー・アート～

知的障害のある方や精神に障害のある方の優れた芸術作品を集めた「アウトサイダー・アート」。県内でもアーティストとして自立支援することを目的とした活動が行われ、発表の場が増えてきています。流派や流行にとらわれず、自分の想いをありのままに表現した芸術世界に注目します。

第10回 11月19日(日)放送 未来の伝統へ ～はばたく若手工芸作家～

九谷焼や加賀友禅、輪島塗など多種多様な伝統工芸を持つ石川県では研修所など学ぶ施設も数多くあります。その技を修得した人たちが新しい表現で未来の伝統を作っています。若手のキラリと光る技を紹介しながら、脈々と続く工芸王国・石川の今と未来をひも解きます。

第11回 12月10日(日)放送 温泉王国 ～いしかわ総湯めぐり～

石川県には加賀温泉郷や和倉など、全国に誇る温泉地がありますが、広く県民に愛されてきたのが県内各地にある共同浴場「総湯」です。他の地域にない「総湯」という呼称とともに地域の共有財産として長く大切に守られてきたふるさとの共同浴場は今も人々のコミュニティの場として愛されています。

第12回 1月21日(日)放送 いしかわ餅紀行

お雑煮などに使う餅は加賀・能登地域では京風の丸餅で、金沢は江戸文化の角餅を使います。丸餅はお供えする信仰的な要素が強く、角餅は切り餅の文化があります。お雑煮の具材も石川県内だけでもバリエーション豊かで、三つ葉しか入れない金沢に対して奥能登では岩ノリ、白峰ではキノコが入りみそ仕立てになります。お雑煮やお供えする餅が紅白や白だけと地域で違うなど、その土地の風土が読み取れます。

第13回 2月11日(日)放送 古代食を訪ねて ～おにぎり・どぶろく～

旧・鹿西町で「日本最古のおにぎり」が出土して以来「おにぎりの里」として親しまれてきた中能登町では、平成26年に「どぶろく特区」の認定を受け、羽咋市・白山市に次いで県内3番目に町内でのどぶろく製造が可能になりました。藩政期以前から3つの神社で行われてきた醸造の伝統が町内全域の農家民宿や農家レストランでも受け継がれています。

第14回 3月3日(日)放送 白山ろくの人形芝居 ～でくまわし～

国指定重要無形民俗文化財に指定されている「尾口のでくまわし」は「でく」と呼ばれる人形を使った芝居。深瀬地区と東二口地区で行われ、起源は約350年前と伝えられています。手取川ダムの建設により深瀬地区は移転を余儀なくされ、今は白山市深瀬新町で伝統が受け継がれています。後継者不足が深刻な伝統芸能ですが、地域の誇りを受け継ぐ心意気が伝わってきます。

第15回 3月24日(日)放送 ふるさとに根付く ～手仕事の技～

輪島塗、加賀友禅、九谷焼など36種の伝統工芸が今に息づく石川県。その絢爛優美さが世界をも魅了する一方で、風土と暮らしの中で伝えられてきた「県指定伝統的工芸品」や「稀少伝統的工芸品」があります。その土地に根付いてきた歴史、後継者への伝承、類まれな文化として現代に生き続ける手仕事の技に迫ります。

(都合により放送順序・放送時間が変わることもあります。)

県民大学校については石川県立生涯学習センターまで、お問い合わせ下さい。
〒920-0935 金沢市石引4丁目17番1号 石川県本多の森庁舎2階
電話(076)223-9572 FAX(076)223-9585

大百科セレクション・再放送

これまで放送した『いしかわ大百科』で、視聴者から好評をいただいた回を再放送します。

1月4日(木)放送 家族をつなぐ ～花嫁のれん～ (シリーズ・石川わがまち代表①)

婚礼の風習として幕末から加賀・能登・越中で受け継がれてきた「花嫁のれん」。嫁入りする女性が生家から持参し、婚家にかけてくぐることにより、その家の一員として認められたという風習を伝えます。七尾市の「花嫁のれん館」など観光資源としても注目されている奥ゆかしい風習は後世に伝えたい石川の伝統文化です。(2020年4月19日放送)

